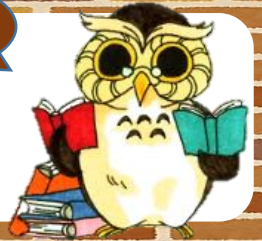


# ふくろうの森通信

(発行：2017年5月1日 第53号)

中央図書館 ☎33-1040 犀川図書館 ☎42-3330 勝山図書館 ☎32-3455



## ★平成28年度貸出・予約ベスト★



### ★貸出

- |                          |        |          |     |
|--------------------------|--------|----------|-----|
| 1、『火花』                   | 又吉 直樹  | 文藝春秋     | 69回 |
| 2、『人魚の眠る家』               | 東野 圭吾  | 幻冬舎      | 59回 |
| 3、『ユートピア』                | 湊 かなえ  | 集英社      | 53回 |
| 4、『ラプラスの魔女』              | 東野 圭吾  | KADOKAWA | 49回 |
| 『リバース』                   | 湊 かなえ  | 講談社      | 49回 |
| 6、『海の見える理髪店』             | 荻原 浩   | 集英社      | 47回 |
| 7、『海賊と呼ばれた男(上)』          | 百田 尚樹  | 講談社      | 45回 |
| 8、『危険なビーナス』              | 東野 圭吾  | 講談社      | 44回 |
| 9、『うめ婆行状記』               | 宇江佐 真理 | 朝日新聞出版   | 43回 |
| 10、『ダーリンは外国人まるっとベルリン3年め』 | 小栗 左多里 | KADOKAWA | 42回 |

### ★予約

- |                      |        |        |     |
|----------------------|--------|--------|-----|
| 1、『九十歳。何がめでたい』       | 佐藤 愛子  | 小学館    | 23回 |
| 2、『天才』               | 石原 慎太郎 | 幻冬舎    | 18回 |
| 3、『恋の Gondra』        | 東野 圭吾  | 実業之日本社 | 13回 |
| 4、『危険なビーナス』          | 東野 圭吾  | 講談社    | 11回 |
| 5、『ポイズンドーター・ホーリーマザー』 | 湊 かなえ  | 光文社    | 10回 |



### 図書館カレンダー ～5月～



日	曜日	中央	犀川	勝山
1	月		休館日	休館日
2	火	休館日		
3	水			
4	木			
5	金			
6	土	①10:30～ ②14:00～		
7	日			
8	月		休館日	休館日
9	火	休館日		
☆「おすすめ！こどもの本」展示 4/20(木)～5/24(水)				
12	金			
13	土			①10:30～ ②14:30～
14	日			
15	月		休館日	休館日
16	火	休館日		
17	水			
18	木			
19	金			
20	土		きのこの子	
21	日			
22	月		休館日	休館日
23	火	休館日		
24	水		館内整理日	
25	木			
26	金			
27	土	おひさまの会		もこもこ
28	日			
29	月		休館日	休館日
30	火	休館日		
31	水			

☆展示ケース  
「おはなしでんでんむしのしおりたち」  
元島 美和子  
4/28(金)～  
6/28(水)

特設

いつもと、ちょっと違う旅

ちょっと疲れたときは

庭を楽しむ



ひよこのおはなし会(0～2歳くらい)  
10時30分～  
犀川 毎月第2土曜のみ

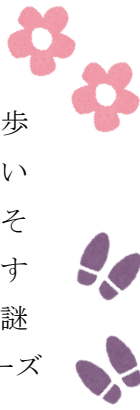


土曜日のおはなし会(3歳くらいから)  
中央・犀川 14時～  
勝山 14時30分～

## 図書館員のおすすめ本

### 『浪花ふらふら謎草紙』

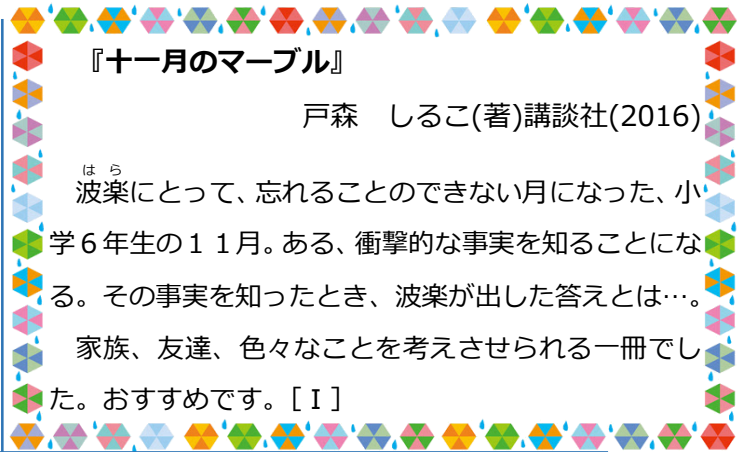
岡篠 名桜 (著) 集英社 (2013)  
大坂の旅籠「さと屋」の看板娘・花歩は、ある事情から町をふらふら歩いているうちにすっかり町に詳しくなった。それを活かして、旅籠の客に名所案内をすることに。でも、客がかかえる様々な謎に巻き込まれ…。大坂人情物語シリーズ全5巻のうちの第1巻。 [Ma]



### 『十一月のマーブル』

戸森 しるこ(著)講談社(2016)

はら 波楽にとって、忘れることのできない月になった、小学6年生の11月。ある、衝撃的な事実を知ることになる。その事実を知ったとき、波楽が出した答えとは…。家族、友達、色々なことを考えさせられる一冊でした。おすすめです。[I]



### 『まるまる、フルーツ』

青木 玉 他 (著) 河出書房新社 (2016)  
いちご、さくらんぼ、グレープフルーツ、桃、スイカ・・・、いろいろなフルーツにまつわる話を、阿川佐和子、是枝裕和、田辺聖子、村上春樹など42人が綴ったエッセイ集です。読んでいるとくだものが食べたくなっちゃいます。[Ma]



### 『はじめての森田療法』 北西 憲二 (著)

講談社 (2016)



「あるがまま」の自分を受け入れ、生きていく。簡単なようで難しい処世法を指導した、森田療法をわかりやすく説明。悩みから抜け出すためのヒントや方法を、例をまじえて示している。[和]

### 『がん消滅の罭』

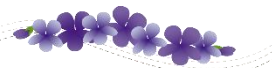
岩木 一麻 (著) 宝島社 (2016)  
2017年『このミステリーがすごい!大賞』大賞受賞作品。なぜがんが消えるのか、若き医者がその謎を追う。絶対に最後の一行まで目を離さないで欲しい。 [台]



### 『ときめく花図鑑』 中村 文(文)

水野 克比古(写真) 山と溪谷社(2017)

四季の移ろいとともに、色とりどりの美しさを見せてくれる日本の花々を紹介。花の生態はもちろん、歴史や神話、伝承についてもユーモラスに書かれています。京都の美しい風景とご一緒にご覧下さい。 [はりねずみ]



## 新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

### ～小説～

■『錆びた太陽』 恩田陸(著) 朝日新聞出版 ■『さすらいの皇帝ペンギン』 高橋三千綱(著) 集英社 ■『松ノ内家の居候』 瀧羽麻子(著) 中央公論新社 ■『ダークナンバー』 長沢樹(著) 早川書房 ■『今日のハチミツ、あしたの私』 寺地はるな(著) 角川春樹事務所 ■『秋山善吉工務店』 中山七里(著) 光文社 ■『出会いなおし』 森絵都(著) 文藝春秋 ■『大暴落ガラ』 幸田真音(著) 中央公論新社 ■『潜る女』 堂場瞬一(著) 文藝春秋 ■『下衆の極み』 林真理子(著) 文藝春秋 ■『愛さずにいられない』 北村薫(著) 新潮社 ■『ルート66』(上・下) キャロル・オコネル(著) 東京創元社

### ～その他～

■『1分でも早く帰りたい人のためのパソコン仕事』 中山真敬(著) 技術評論社 ■『足利尊氏』 森茂暁(著) KADOKAWA ■『大人の里山さんぽ図鑑』 おくやまひさし(著) 交通新聞社 ■『東芝消滅』 今沢真(著) 毎日新聞出版 ■『超老人の壁』 養老孟司(著) 毎日新聞出版 ■『かぎ針編みのミニチュア小物』 ブティック社 ■『旬の食材で作る養生レシピ』 はらゆうこ(著) マガジンランド ■『ボウルでかんたん心ときめくドームケーキ』 福田淳子(著) 誠文堂新光社 ■『図解よくわかるぶどう栽培』 小林和司(著) 創森社 ■『あせらず、たゆまず、ゆっくりと。』 赤木春恵(著) 扶桑社